



深草徹の“ここがポイント”

「命の選別」の思想の克服を

深草 徹



1948年6月、憲法13条に個人の尊厳と幸福追求権が定められているにもかかわらず、遺伝的疾患や障害を根絶する目的で強制不妊手術を行えるようにする優生保護法が制定されました。

実施された強制不妊手術の件数は、約2万5000件に及ぶとも言われています。ようやく1970年代になって激減、公式記録では1992年の1件が最後です。

こんな「命の選別」が憲法13条の下で許される筈がありません。しかし、正式に廃止され、「母体保護法」となったのは1996年6月のことでした。

長い沈黙を破って、被害者が裁判所の門を叩いたのは、2018年1月。今、全国9裁判所で、裁判が闘われています。

国は2019年4月、議員立法で被害者に一時金を支給する法律を制定しました。しかし、それは被害の完全賠償に足るものではなく、また記録がないため、救済から漏れる被害者も多数生じます。

「津久井やまゆり園」事件の犯人は「重度障害者を育てることは莫大なお金・時間を失うことにつながる」と自己の行為の動機を説明しています。少子高齢化社会において、「時間と労力の配分の問題」や「予算の配分の問題」として、「命の選別」が語られることもあります。

「命の選別」の思想を、私たちはまだ克服できていないとは言えないのです。

(深草憲法問題研究室主宰、九条の会. ひがしなだ共同代表)

アピール

安倍首相とかけて …小説家と解く

横林 賢二

・・・その心は、・・・お互い、かくしごとが得意です。

今、森友問題で公文書の改ざんをした職員、赤木俊夫さんの妻・雅子さんが3月27日、オンライン署名サイト (Change.org) で、プロジェクトを立ち上げました。その後、夫のメモを明らかにしながら、裁判をおこしました。

7月15日に、初弁論が大阪地裁で開かれました。「夫はどうして、決裁文書改ざんをしなければならなかったのか、真実を知りたい」という妻の思いは、裁判でどこまで明らかになるか、注目していかなければなりません。

この間、安倍首相や財務省は、加計問題や桜を見る会など「隠し事」を続けてきました。もう隠すことが出来ないところまで、来ています。「真実が明らかになる」ことを望んでいます。

市民と野党の長田共同アクション 内田樹さん招き講演会 「コロナ後の世界と日本」 テーマに

市民と野党の長田共同アクションは7月23日(木、祝)、長田文化センターに、神戸女学院大名誉教授で合気道凱風館館長でもある内田樹さん(九条の会・ひがしなだ共同代表)を招き、「コロナ後の世界と日本」をテーマに学習し、「私たちはどう生きるか?」を共に考えました。



内田さんは、「感染症の温床とされる空母・原潜などを背景としたアメリカの軍事世界戦略は修正を余儀なくされ、アメリカの国力も“縮小再生産”の道を歩まざるを得ない」と分析。

一方、「すべての生産・供給国」となった中国は、習近平体制の下で、「AI戦略やワクチンの開発でも優位に立つ」とされ、「医療資源外交を背景とした発展途上国への影響力拡大」も、既定路線。また、日本では、東京五輪の開催が危ぶまれる中で、その“黒幕”となってきた電通の「倒産」も囁かれ、その後のマスコミ界の「激変」もあり得る状況とみられています。

こうした国内外情勢を反映して、「市民と野党の共同で安倍政権にピリオドを」「野党連合政権」の機運が、高まってきています。

広がる「平和マップ」 ～～学校にも地域にも評価されて～～

小城 智子



2014年から灘区、東灘区の小中高校に、平和マップ1学年分を、無料配布してきた。昨年、行政の助成金がなくなり、平和マップ合本や絵本「さなえさんのて」の売り上げで費用を捻出し、今年は兵庫区、長田区の学校に配布した。

7年間も続いている取組みのおかげで、学校で活用されたり、夏休みの自由研究に使われたり、神戸空襲の話や戦争遺跡の話を、と学校からも声がかかったりしてきた。先生も子どもたちも、身近なところに空襲の跡や戦争遺跡があることを知らなかった、と驚かれる。新たな遺跡や遺物の紹介もあった。

戦後75年の今年、コロナ禍で集会も難しく、学校も授業時間数確保のため、平和マップや神戸空襲のための授業は、とりにくくなっている。しかし、何とかして次世代に、戦争の悲惨さ、無意味さと平和を守る大切さを伝えていきたい。今起きている戦争にも目を向けてほしい。

戦後75年の今年、コロナ禍で集会も難しく、学校も授業時間数確保のため、平和マップや神戸空襲のための授業は、とりにくくなっている。しかし、何とかして次世代に、戦争の悲惨さ、無意味さと平和を守る大切さを伝えていきたい。今起きている戦争にも目を向けてほしい。

「神戸大空襲」(のじぎく文庫72年刊)が再刊される。サンテレビでは5年前の「炎の証言」を、8月9日再放送予定。神戸市戦災資料展(神戸中央図書館)が、8月5日から21日と、神戸市の担当者の努力で延長された。(神戸平和マップをつくる会 ☎078-851-2760 神戸学生青年センター)

職場に平和と民主主義を

阿部雄介

私が労働組合に入ったのは4年ほど前、ゴンチャロフ製菓で20歳の若さで亡くなった前田颯人君の過重労働・パワハラ自死事件がキッカケでした。会社側は前田君の死に対して、不幸な事故だが、私らのせいではない、と何事も無かったかのように、事実隠しを行いました。職場では泣き崩れる人、耐えられなくなって辞めていく人など、数多く見てきました。

当時は事実上、委員長一人の奮闘でしたが、労災認定が出されても遺族に謝罪しない、職場改善もしない、という会社の無責任な対応に怒り、運動の輪は職場の内外に大きく広がっていきました。

私は運動の中で様々な人達と接して、最も影響を受けたのは、韓国の労働運動です。韓国の若者たちと沖縄戦争、濟州島の4・3事件など悲惨な戦争の実態を見てきました。平和に対して私達と同じ考えを持ち、学ぼうとする姿勢は、僕ら以上ではないかと思われました。日本人は声を上げない人が多い、弱いまま耐える文化が根付いている、自分で考えようとせず、人に言われるまま従う・・・。

では、どうすればよいのか？

命令されることに慣れすぎ、グローバル資本に分断され続けた私たちは、弱者の気持ちを一番理解できます。振り向かせる簡潔なパワーワードを作り、専門家を味方にし、根拠と闘い方を共に学びながら、これが多数意見となれば資本と闘えます。

私たちが普通に働き、普通に暮らせる生活をつくっていくため、不屈の精神で、共に頑張りましょう。

(ゴンチャロフ労働組合書記長)



ハナ絵モンの思い

生存権実現に不可欠な、アクセスの保障を！

関本（市川）英恵



何人もの市民が請願・陳情をし、たくさんの署名が提出されたにも関わらず、神戸市は敬老優待乗車制度・福祉乗車制度を改悪しました。

そんな中、再認識したいのは、1960年に全国初の老人医療費無料化を実施した岩手県旧沢内村。当時の深澤村長は、体調が悪い村民が病院にかかるよう、まず冬に除雪を行なったそうです。それだけでは村民の病院へのアクセスは改善せず、老人医療費無料化を実施（61年に60歳以上と乳児へも拡大）。

国や県は法律違反を指摘しましたが、生存権を挙げて英断。その結果、62年には全国初の乳児死亡率ゼロを達成。病気予防にも力を入れ、医療費抑制に繋がったそうです。

物理的にも経済的にもアクセスを保障することが必要なのに、神戸市の政策はこれに逆行。通院や外出が減ると、健康悪化のリスクは高まります。このことを神戸市は理解しているのでしょうか？

(「住むこと 生きること 追い出すこと」著者、「憲法の歌」作詞者)

パーム油発電、やめよう！

高橋武三

アブラヤシの実からとれるパーム油はインスタント食品、スナック菓子、洗剤などに使われている。身近な商品に使われているパーム油だが、アブラヤシ農園の乱開発による森林破壊や農園労働者への人権侵害などが大きな問題となっている。

パーム油をバイオ燃料とするのがパーム油火力発電所だ。EUはバイオ燃料としてのパーム油使用を2030年までに段階的に禁止する。

原発や石炭火発と同様に、まっとうな燃料ではないパーム油火発は、周辺に悪臭や騒音などをもたらす公害施設でもある。日立などが進めていた舞鶴市でのパーム油火発建設計画は、市民団体の猛反対で阻止できた。

しかし、福知山ではパーム油の「三恵福知山バイオマス発電所」（関電に売電）が稼働し、廃炉を求めてネット署名が行われている。皆さんも署名をお願いします。

詳しくは <https://maizuru-palm.org/?cat=8> をご参照ください。

(神戸の石炭火力発電を考える会 コアサポーター)

住吉山手から

ヘルマンハイツ

公庄 れい

いかにも港町・神戸らしい地名である。

私が住吉山手（当時は赤塚山）5丁目の当地に来た50数年前には、住吉川を隔てた東側に、西洋のお城の崩れたような建物が、まだ残っており、ヘルマン屋敷と呼ばれて、男の子達の探偵ごっこの場となっていた。

そして、ここは大正3年、時の山本権兵衛内閣を倒したシーメンス事件の舞台になった所でもある。ドイツ・シーメンス社の代理人ヘルマンが、日本海軍の高級将校に金を渡して、自社に有利な取引をしようとしたとの事であるが、当時の薩長の権力争いもからみ、政権の醜態に憤る民衆の運動もあつたりして、山本内閣は倒れるが、これは企業と政権の結び付きの早い例の一つの例であろう。

人類の新しい知見を、人々の幸福に結びつけるのではなく、企業や特定の国、政権の利益と結び付け、そこから得た利益で研究を進める、というやり方を始めたのはジーメンスだ、と「科学文化史年表（1960年、中央公論社）にはある。株式会社神戸市、と得意顔だった神戸市に、ふさわしいではないか。

(孫たちの将来を案じるおばあちゃんの会)

カンパの郵便振替口座

口座記号 00900-6
番号 217129
名義 九条の会. ひがしなだ



編集後記
新型コロナウイルス感染
拡大が止まりません。
感染拡大防止と、経済活動
再開の双方をというのが政
府の方針ですが、「緊急事態
宣言」前の状況より感染が拡
大しているのでは？と思わ
れるなかでのGOTOキャ
ンペーンというのはおかし
いのではないかと思えてな
りません。
(N生)